



THE ROTARY CLUB OF HIROSHIMA HATSUKAICHI

広島廿日市ロータリークラブ 会報

2014年
9・10月号
No.392



◆◆ 本年度会長方針 ◆◆

「和と輪で響き合い、ロータリーで輝こう！」

例会日 / 毎週月曜日 12:30 ~ 13:30
例会場 / 広島サンプラザ TEL (082) 278-5000
会 長 / 青木 秀行 幹事 / 中井 克洋

事務局

〒738-0015 広島県廿日市市本町5番1号
廿日市市商工保健会館4F
TEL (0829) 31-5490 FAX (0829) 31-5491
E-mail / office20@h-hrc.com
URL / http://www.h-hrc.com/

第829回 広島サンプラザ 2014年9月1日

会長時間



第831回 2014年9月22日

職場訪問例会

三建産業株式会社

広島市安佐南区伴西 3-1-2



第830回 広島サンプラザ 2014年9月8日

会長時間

新会員入会式

新入会員 竹田 平 様



卓 話

新世代月間に因んで

インターアクト・青少年奉仕委員長
梶田 滋



第 832 回 広島サンブラザ 2014 年 9 月 29 日

会長時間

副会長 佐伯 敬男

今日は思っていることお一つ話をしてみたいと思います。それは当クラブが来年創立 20 周年を迎えるに当たり、中本初代会長はじめ当時のチャーターメンバーまた、今在籍されているチャーターメンバーの創立時に思いを馳せるときに当時は大変な苦勞もあったとは思いますがそれ以上に夢もあり充実感あふれる活動であったのではないかと考えております。

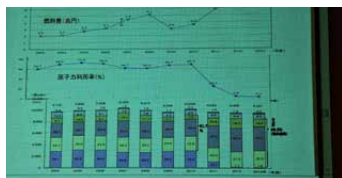


そこで今回周年行事を企画するなかで、先輩会員から「ロータリアンらしく活動をしていこう」との励ましがあり私自身に置き換えてみたときにもっと活動の在り方を考えていかななくてはならないと思いました。

アメリカの詩人、ウォルト・ホイットマン詩集の中に有名な「開拓者よ！ おお、開拓者よ！」との題名があり、その詩中に「俺たちはここで手間取ってはおれないのだ。俺の愛する人々よ、俺たちは前進せねばならない。」とあります。この後も開拓精神が謳われているわけですが、私も常に前進を心がけて惰性に流されないようロータリー活動の周年行事等に取り組んでいきたいと考えておりますのでよろしくお願ひします。

卓 話

原子力発電の重要性と課題

中国電力株式会社
広報部門専門役 富永 昌平 様

第 833 回 広島サンブラザ 2014 年 10 月 6 日

会長時間

水保全事業について

副会長 佐伯 敬男

今日は水保全事業の一環として当クラブが取り組んでいます御手洗川清掃活動の現状を報告したいと思います。まずはじめに平塩清種さんが著作されている言句集「箴言」の中に「この世の中に雑用というものは無い。雑用とは用を雑にするから雑用という。心をこめて用を為せば、小事も至高の行為となる。」と詠われていますが私もまったく同感です。

さて話は戻りますが早いもので当クラブが御手洗川清掃活動に取り組んで7年を迎えようとしております。その間に2010年2月15日には15周年記念事業の一つでソメイヨシノ10本、植樹草刈り機合計3台贈呈しました。また周年記念のプレートも記憶に残るようにと永井実行委員長はじめ河内会員、下向会員、他全会員の汗と努力で立てて現在もしっかりアピールしてくれています。

また清掃活動も、暑い日、寒い日、小雨の降る日もあり、槍こそ降りませんでしたが汗を流しました。川の中を見れば錆びた自転車、トラックのタイヤ、揚句は鉄パイプの長椅子も捨ててありましたが、どれも重量があるもので4人から5人で汗を流しながら引き揚げました。終了後は全員が満足そうでしたが、なによりも現在まで24回の清掃活動を全員無事故で活動できていることが一番良いことだと思っております。

地域の宮内地区コミュニティーづくり協議会でも7年の実績は大きく評価を得ております。そして広島廿日市ロータリークラブの名前を知り活動の一部ですが、理解をしてもらうことができしております。

これからもクラブとして活動を継続することは大変ですが「小事も至高の行為となる」如く、ロータリアンらしく取り組んでいけたらと思っております。

最後に来年の20周年記念は全員が健康と無事故で迎えたいと思いますのでよろしくお願ひします。



卓 話

創立 20 周年実行委員会



実行委員長 大藤 良治



第 834 回 広島サンブラザ 2014 年 10 月 20 日

卓 話

「職業奉仕月間に因んで」

職業奉仕担当 川口 哲司

今日の卓話は、職業奉仕月間に因んでとなっています。職業奉仕とは、職業を通じて社会に貢献することと言われています。今日は自分の業に情熱を傾け、企業の発展経路雇用の確保、納税と社会貢献に努めている企業仲間（異業種交流）の話をしします。

会は発足して 19 年くらいです。会員は 24 社 2 個人の 26 名です。会費は 10,000 円で月 1 回の例会を午後から開いています。内容は情報交換、勉強会、工場見学、懇親会、鑑賞会等です。

まず情報交換ですが、近況報告と呼んでおり、各社の経営状況、トピックス、業界情報、決算状況等を発表したり、また悩みごとを話してアドバイスを求めたりします。

■勉強会

各方面から講師を招いて専門分野の話聞いています。大学教授からは産学連携の提案、超低燃費車の話。バイオ菌に依る放射能除染。経済の二極化の話等。

弁護士からは事業継承、企業のコンプライアンス、自社株対策等。

その他議会議員、哲学者、医療関係者、プロスポーツ。作家、留学生、アーティスト。刀匠等。各方面の専門的な話、提案体験談等貴重な話を聞いています。

■工場見学

会員企業をはじめ、三菱重工、IHI、ディスコ、クマヒラ等。製造業を中心に NTT、TSS、酒蔵等。

■懇親会

例会の後半で講師も交えてアルコールも入り忌憚のない意見交換、講師の突っ込んだ話、裏話と有意義な会合です。

■会員

会員の中には特異な企業もありますので少し紹介します。前回訪問の三建産業も会員です。その他金属印刷機のトップメーカー、空中に映像を映す装置をハイハツ中のメーカー、パワーステアリングのベン世界シェア No.1 のメーカー、ウエストシスター寺院の鐘の音のミュージックチャイムを日本で初めて作った会社、創業以来 46 年間赤字なしの会社等いろいろあります。

この会を通じて各企業は日々研鑽して自分の企業に誇りを持って社会貢献に努めています。

第 835 回 広島サンブラザ 2014 年 10 月 27 日

会長時間

「ガバナー補佐訪問」

グループ7 ガバナー補佐
神辺 眞之 様

卓 話

「人材育成に役立つ話し方・聴き方」

株式会社アクエリアス情報研究所

代表取締役 織田 直子 様

まず始めに松下幸之助さんのお話をしたいと思います。これは後々、松下電器の副社長になられた水野博之さんという方から実際に聞いたお話です。



入社試験のときに松下幸之助さんから「人は強い者と思うか、弱い者と思うか」という質問を受けて、水野さんは「人間は弱い者だと思います。弱いから、宗教にす

がったり、精神修行をしたりするのです」と答えました。すると、松下幸之助さんは「いいや、人間は強い者や。宇宙のリズムに乗っている者は強い。そうでない者は弱い」と言ったそうです。そこで水野さんは質問をしました。「では、どうやったら宇宙のリズムに乗れるのでしょうか」と。すると、松下幸之助さんは言いました「人の話を素直に聴くことや」と。だから、皆さんもしばらくの間、私の話を素直に聴いてください。(笑)

私は日頃、企業や個人を対象に、マナーや話し方を指導していますが、一番大切なことで私も心がけていることは「名前を呼ぶ」ということです。挨拶でも会話でも、あえて名前を呼ぶことでメッセージ性が強くなり、相手の心に響きやすくなります。「青木会長、おはようございます」「先日はありがとうございました。平塩先生」というように。名前を呼ぶと、ただの挨拶ではなくなるのがおわかりでしょうか。

アメリカの鉄鋼王アンドリュー・カーネギーは、下請け社員に至るまで名前を憶えて呼びました。そうすると皆、自分は大切にされていると感じ、一生懸命働きました。その証拠にカーネギーの在任中は一度もストライキが起きなかったと言われています。

「聴き方」については、3つあります。

まず一つ目「人の話はヘソで聴け」と言われる通り、身体を向けて顔を見て聴きます。

二つ目、「復唱、要約」をしながら最後まで聴きます。

そして三つ目、「事実と感情を分けて」聴きます。相手の話を整理しながら聴くのです。これはクレーム対応などには特に有効です。そして、できるだけ感情を受け止めてみましょう。男性は事実の方に重心を置きがちですが、「感情」を受け止めてあげることで、人は「しっかり聴いてもらえた」という安心感を持ち、聴いてくれた人を好意的に感じます。

基本的に人は、自分にとってメリットのある話か、自分が好意を抱いている人の話でない限り、「話を聴かない」生き物です。

だからこそ、「聴いてくれる人」には好意を持ち、「なんていい人!」「この人のために働きたい」という気持ちになるのです。

これは仕事だけでなく、人間関係全般に通用するコミュニケーションの技であり心です。より豊かな人間関係を築くことができれば、廿日市ロータリークラブ様も一層の発展をされることと思います。

活動報告

映画同好会

2014年10月1日 福屋八丁堀本店8階 八丁座

映画同好会を立ち上げ、8月・9月と八丁座で会員・奥様と映画鑑賞をいたしました。

世話人としては、参加者は何名になるだろうか、この作品でいいのだろうか、席は空いているだろうかなど、月並みな思いをはりめぐらせまし、鑑賞後は皆様の感想が気になります。

それにしても感心するのは、映画のポスターの宣伝コピー！ 宣伝コピーにつられ映画館に足を運び、何度裏切られたことか！ 残念ながら最近では感激するような作品にめぐりあうことができません。観終わった余韻が残り、再度観たくなる作品と出会いたいものです。

廿日市ロータリークラブの皆様、若い頃は映画を観ていたころを過去形にしないで観る会に参加して、若い頃の気持ちを引っぱり出してください。お待ちしております。(世話人：久保田幸恵)

水保全活動 ～御手洗川清掃～

2014年10月5日



今後の奉仕活動予定

- ◆ 2015年2月
御手洗川清掃